

順番	氏 名	質 問 事 項・質 問 要 旨・答 弁 者
1	小林 芳子	質問事項 高齢者の移動手段の確保について 質問要旨 自動車運転免許証の自主返納が進み、通院や買い物を目的とした高齢者の移動手段確保の必要性が高まっている。移動手段の対策として、高齢者が無料や低額で利用できる公共交通も充実してきてはいるが、地域によっては高齢者の移動ニーズをカバーしきれていない状況である。公共交通以外の移動手段として、ボランティア団体や地域の助け合いにより成り立つものがある。移動手段や高齢者通院通所交通費助成の拡充が必要であると思うが、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 絹の台の歩道の整備について 質問要旨 歩車道間の段差の解消については、これまで一般質問において2回取り上げて来たが、いまだ改善されておらず、継続した地域の課題となっている。改めて、進捗状況と市の考えを伺う。また、つつなぎの路の歩道の劣化が激しく危険な状況である。歩道幅も狭く、すれ違いもできない為、拡幅を望む声が多いが、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 谷井田地区周辺の今後のまちづくりについて 質問要旨 みらい平地区は発展しているが、谷井田地区は取り残されているとの話をよく耳にしている。賑わいを増しているみらい平地区のエネルギーを、市内全域に波及させていくため、市ではどのようなまちづくりを進めているのか伺う。また、谷井田市街地やその周辺地区においては、今後どのような取組を行っていくのか、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 つくばみらい市における起業・創業支援などについて 質問要旨 本市における起業・創業支援について、市ではどのような取組を行っているか。特に若者が起業やキャリアの構築を支援するためのプログラムや施策などについて、現状と今後の方向性について、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
2	前嶋 竜乃介	質問事項 本市における児童虐待・ネグレクトの実態と対応について 質問要旨 本市における児童虐待・ネグレクトの実態について伺う。また、ネグレクトの被害を最小限に抑えるための対応策や防止策はどのように展開されているのか、子供たちが安心して暮らせる環境整備について、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 サイクルツーリズム推進における広域サイクリングロードの整備・活用について 質問要旨 ・小貝川サイクリングロードを利用するサイクリストからは、「休憩所がない」、「トイレがない」などの課題がある。本市における小貝川サイクリングロードの整備状況を伺う。 ・筑西市まで伸びるサイクリングロードの一体的な整備を行うことにより、周辺の観光地やグルメ等との組合せで多彩な楽しみ方を提案できる「いばらきモデルルートライドプラン」に選定される可能性が高まる。ライドプランに選定されることで、市外・県外からより多くのサイクリストの誘客促進の取組や、新たな観光による地方創生につながると考える。小貝川サイクリングロードにおける今後の更なる整備と活用について、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 施設園芸における燃油価格高騰対策について 質問要旨 ・本市においては、トマトをはじめ、キュウリや花き類等、施設園芸が盛んである。市内の品目別の施設野菜や施設花きの戸数や規模、組織について、伺う。 ・施設園芸では、冬期の温度確保のためA重油等を燃料とする暖房機を使用している。農林水産省では、「施設園芸セーフティネット構築事業」を新たに事業化し、施設園芸における燃油価格高騰の影響を緩和する努力をしている。市内施設園芸農家における事業への加入状況を伺う。 ・未加入の施設園芸農家を救う手立てとして、市で独自の燃油価格高騰対策を創設してはどうか。市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 施設園芸における燃油価格高騰対策について 質問要旨 ・本市においては、トマトをはじめ、キュウリや花き類等、施設園芸が盛んである。市内の品目別の施設野菜や施設花きの戸数や規模、組織について、伺う。 ・施設園芸では、冬期の温度確保のためA重油等を燃料とする暖房機を使用している。農林水産省では、「施設園芸セーフティネット構築事業」を新たに事業化し、施設園芸における燃油価格高騰の影響を緩和する努力をしている。市内施設園芸農家における事業への加入状況を伺う。 ・未加入の施設園芸農家を救う手立てとして、市で独自の燃油価格高騰対策を創設してはどうか。市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
3	吉田 稔之	質問事項 サイクルツーリズム推進における広域サイクリングロードの整備・活用について 質問要旨 ・小貝川サイクリングロードを利用するサイクリストからは、「休憩所がない」、「トイレがない」などの課題がある。本市における小貝川サイクリングロードの整備状況を伺う。 ・筑西市まで伸びるサイクリングロードの一体的な整備を行うことにより、周辺の観光地やグルメ等との組合せで多彩な楽しみ方を提案できる「いばらきモデルルートライドプラン」に選定される可能性が高まる。ライドプランに選定されることで、市外・県外からより多くのサイクリストの誘客促進の取組や、新たな観光による地方創生につながると考える。小貝川サイクリングロードにおける今後の更なる整備と活用について、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 施設園芸における燃油価格高騰対策について 質問要旨 ・本市においては、トマトをはじめ、キュウリや花き類等、施設園芸が盛んである。市内の品目別の施設野菜や施設花きの戸数や規模、組織について、伺う。 ・施設園芸では、冬期の温度確保のためA重油等を燃料とする暖房機を使用している。農林水産省では、「施設園芸セーフティネット構築事業」を新たに事業化し、施設園芸における燃油価格高騰の影響を緩和する努力をしている。市内施設園芸農家における事業への加入状況を伺う。 ・未加入の施設園芸農家を救う手立てとして、市で独自の燃油価格高騰対策を創設してはどうか。市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 サイクルツーリズム推進における広域サイクリングロードの整備・活用について 質問要旨 ・小貝川サイクリングロードを利用するサイクリストからは、「休憩所がない」、「トイレがない」などの課題がある。本市における小貝川サイクリングロードの整備状況を伺う。 ・筑西市まで伸びるサイクリングロードの一体的な整備を行うことにより、周辺の観光地やグルメ等との組合せで多彩な楽しみ方を提案できる「いばらきモデルルートライドプラン」に選定される可能性が高まる。ライドプランに選定されることで、市外・県外からより多くのサイクリストの誘客促進の取組や、新たな観光による地方創生につながると考える。小貝川サイクリングロードにおける今後の更なる整備と活用について、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 施設園芸における燃油価格高騰対策について 質問要旨 ・本市においては、トマトをはじめ、キュウリや花き類等、施設園芸が盛んである。市内の品目別の施設野菜や施設花きの戸数や規模、組織について、伺う。 ・施設園芸では、冬期の温度確保のためA重油等を燃料とする暖房機を使用している。農林水産省では、「施設園芸セーフティネット構築事業」を新たに事業化し、施設園芸における燃油価格高騰の影響を緩和する努力をしている。市内施設園芸農家における事業への加入状況を伺う。 ・未加入の施設園芸農家を救う手立てとして、市で独自の燃油価格高騰対策を創設してはどうか。市の考えを伺う。 答弁者 担当部長

順番	氏 名	質 問 事 項・質 問 要 旨・答 弁 者
4	松本 譲二	質問事項 昨年6月に発生した小貝川及び中通川流域における浸水及び冠水を踏まえた整備等の取組状況について 質問要旨 ・数年来、地球温暖化が原因とされる風水害により、尊い命が奪われる甚大な被害が毎年発生している。 本市においても昨年6月、台風と前線に伴う大雨により、小貝川及び中通川に面した地域で内水氾濫が発生し、家屋への浸水、道路等の冠水、農作物が水に浸かる等、多くの場所で被害を受けた。 このような内水氾濫及び湛水氾濫が発生した原因等について伺う。 ・昨年発生した、内水氾濫等を踏まえ取り組まれてきたこと、また、現在取り組まれていること、今後取り組む予定等について伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 令和6年3月策定「つくばみらい市第3次地域福祉計画及び地域福祉活動計画」の実現に向けた取組について 質問要旨 ・平成31年3月に策定された、第2次つくばみらい市地域福祉計画及び地域福祉活動計画における基本理念及び基本目標並びに施策の実現に向けた実行結果について伺う。 ・第2次計画策定以降、5年間の実行結果等を踏まえ策定された第3次計画に求められた課題及び重点テーマ等をどのような形で取り入れられたのか伺う。 ・本年3月に策定した、第3次つくばみらい市地域福祉計画及び地域福祉活動計画について、市民への周知方法及び実現に向けた協力依頼方法について伺う。 答弁者 担当部長
5	岡本 昌弘	質問事項 空き家対策について 質問要旨 ・適正に管理されていない空き家は、建物の安全性の低下、公衆衛生の悪化、景観の阻害といった多岐にわたる問題を発生させ、地域住民の生活環境に深刻な影響を与えている。そこで、本市の空き家の実態と空き家率、空き家対策の取組を伺う。 1 「つくばみらい市空家等対策の推進に関する条例」に基づき、助言又は指導、勧告、命令を行った事例を伺う。 ・国が示す管理指針に従い「管理不全空家等」の発生抑制と自主改善を促進する対策強化が必要と思うが、市の考えを伺う。 答弁者 市長・担当部長
		質問事項 献血教育について 質問要旨 ・少子高齢化の影響で全国的に若年層の献血者が減少傾向にあり、将来的に輸血に必要な血液の不足が懸念されている。 若年層の献血を推進する上で、献血可能年齢に近づく中学生への啓発は、大変に重要な取組であり、献血教育に力を入れることが求められる。 2 本市においても若年層の献血を推進するため、今後、市としてどのように取り組んでいくのか、所見を伺う。 ・献血可能年齢の16歳が目前となる中学3年生に対して、献血の普及啓発を推進することが重要と考えるが、所見を伺う。 答弁者 教育長・担当部長
6	伊藤 正実	質問事項 みらい平地区の安全対策のためのミラー、信号機・道路標示の設置について 質問要旨 未だ開発が続いているみらい平地区では、特に「交通量の多い交差点」と「公園のそば、又は角」は見通しが悪いなど、非常に危険な箇所が増えてきた。安全対策として事故防止用のミラーの設置の考え方について伺う。また、交通量の増大に伴い、信号機等が無い交差点では、歩行者の横断や、路地からの進入について危険を伴う箇所が増えている。そこで、必要な箇所に信号機を設置して、交通のコントロールを行うべきと考えるが、警察への要望はどのように行われているのか伺う。道路標示（横断歩道、停止線、注意喚起のための表示など）についても、危険回避のための施策を講じるべきと考えるが、市の考えを伺う。要望箇所、頻度などもお教え願いたい。 1 答弁者 市長
		質問事項 空き地対策について 質問要旨 住宅地などでは、今もなお、管理されていない土地が多く見受けられる。特に夏場に向かい、繁茂した雑草が公道等にはみ出し、通行を妨げ、交通事故を誘発することもあり、危険である。また、当該箇所が通学路に接している土地では、はみ出した雑草により、歩行者の通行が阻害され、危険が増大している箇所も見受けられる。また、空き地の管理不十分により、虫害、悪臭などの問題も発生している。このような状況について、市はどのような指導・助言を行っているのか伺う。 2 答弁者 市長

順番	氏 名	質 問 事 項・質 問 要 旨・答 弁 者
7	古川 よし枝	質問事項 市介護保険事業について 質問要旨 1 在宅介護の柱である訪問介護(ホームヘルパー)の介護報酬引下げによる、事業者、利用者への影響はどうか。訪問介護の実態について問う。 答弁者 担当部長
		質問事項 「こども誰でも通園制度(仮称)」導入について 質問要旨 2 政府は「こども誰でも通園制度(仮称)」を2026年度から全市町村での実施の方向を示しているが、こども誰でも通園とはどのような制度なのか。国と市町村の関係について伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 義務教育での保護者負担の軽減について 質問要旨 3 ・現在、どのような教材が保護者の負担になっているのか、また年間の負担額はどのくらいなのか。 ・憲法で定める「義務教育は、これを無償とする。」を活かした取組について伺う。 答弁者 教育長・担当部長
8	中山 治	質問事項 空き家の現状と対策について 質問要旨 1 日本全体での空き家戸数は、現在およそ900万の戸数となっており、更に高齢化が進むことで、今後も空き家は増加していくと考えられるが、市内の現状を伺う。 空き家の活用や空き家バンクの実情と特定空家等の対策として、市はどのような対応を図っているのか、未来像を含めた取組を伺う。 空き家の所有者情報について、周辺住民が把握することは難しく、空き家を放置した場合、いろいろな問題が発生する恐れがある。これらを考えると行政は、どこまで踏み込んだ対応ができるのか伺う。 答弁者 担当部長
9	本間 真由美	質問事項 おくやみ窓口の開設日について 質問要旨 1 本事業は、令和4年1月からスタートした事業で、毎週水曜日が窓口開設日となっている。窓口開設枠の拡大を求める声があるが、市民の利便性向上のため、今後どのような対応ができるのか、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)接種の取組について 質問要旨 2 子宮頸がん感染予防対策にHPVワクチンがあるが、現在は女性のみが定期接種の対象になっている。男性もワクチン接種をすることで、予防対策の強化につながることから、県内でも男性のワクチン接種費用を助成する自治体もでてきている。そこで、男性用HPVワクチン接種の取組について、本市の見解を伺う。 答弁者 担当部長
10	直井 高宏	質問事項 本市における水道事業について 質問要旨 1 通告を取り下げました。 答弁者

順番	氏 名	質 問 事 項・質 問 要 旨・答 弁 者
11	中島 督仁	質問事項 スマートインターチェンジ周辺開発事業について 質問要旨 スマートインターチェンジ周辺開発事業は、新たな雇用機会や経済効果が期待され、市でも重要な計画である。ただ、開発に伴い近隣の道路交通量が増えると予想され、近隣住民からも不安の声が多い。そこで、地域住民の意見や要望を反映した開発と利便性の向上が求められるが、周辺開発事業では、どのような具体的な施策が検討されているか伺う。 また、古川交差点付近は、特に朝夕の時間帯に渋滞が多く発生する傾向がある。この現状を踏まえた上で、スマートインターチェンジ周辺の渋滞対策をどのように考えているのか伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 いじめ問題について 質問要旨 近年、全国的にいじめに関する問題がメディアで取り上げられている。私たちの地域の学校でもいじめ問題に関する事案がある。そこで、本市におけるいじめ問題の現状について伺う。 いじめ問題に対して、学校や市教育委員会では、どのような対策や研修を実施し、児童生徒にはどのような指導をしているのか伺う。 答弁者 教育長・担当部長
		質問事項 英語教育の充実について 質問要旨 少子化が進み、国内では外国人労働者の増加や外国との繋がりがより密接になっている中、本市ではグローバル人材育成に力を入れている。そこで、本市の英語教育の現状について伺う。 ALT事業について、ALTはどのように採用され、どのようなALTが本市で勤務しているのか伺う。 また、ALTの研修体制及びALT事業の成果について伺う。 答弁者 教育長・担当部長
12	マクキム 洋子	質問事項 保育士不足解消に向けた取組及び処遇改善について 質問要旨 全国的に保育士不足の問題が深刻化する中、保育士を確保するための取組及び近隣地域との賃金格差や処遇改善に向けた市独自の施策について伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 開発公園の現状と管理について 質問要旨 ・住宅地にある開発公園について、住民の高齢化により維持管理が難しいとの声を聞くが、現状を伺う。 ・再整備の補助や管理における市の支援について伺う。 答弁者 担当部長
		質問事項 消滅可能性自治体の公表を受けての見解について 質問要旨 ・人口戦略会議が令和6年4月24日に公表した分析において、本市は自立持続可能性自治体として東京都港区、中央区に続く3番目となったが、市長は批判的な意見を公表したと聞いている。具体的に発表を受けたことに対する市長の見解を伺う。 ・地方は常に人口の大都市圏集中という問題を抱えている。今回の推計には、若年女性の割合がとて影響しているが、人口流出防止の取組もより一層考えていかねばならない。また、近隣自治体との単なる人口獲得競争とならないような施策にする必要がある。本市としてどのような施策を考えているか伺う。 答弁者 市長・担当部長
13	飯村 裕一	質問事項 つくばみらい市における生物多様性への取組について 質問要旨 ・本市は、みらい平駅周辺を中心として人口が増加傾向にあるが、TX沿線は、もともと森林であった地域を開発した場所も少なくない。 多文化共生だけでなく、我々は、生物多様性についても多様な生物の存続や環境に対しても取り組んでいくべきと考えるが、現在、本市においてどのような取組があるのか伺う。 質問要旨 ・隣のつくば市では、いくつか自然共生サイトの認定を受けている施設があり、積極的に種の保存に向けた取組を行っている。本市でも経済的成長を補完するためにも認定に向けた取組が出来たらと考えるが、市の考えを伺う。 答弁者 担当部長
		答弁者 担当部長

通告議員13人 質問27問